

企業価値・事業承継・自社株・M&A準備

自社の価値と選択肢を、 早めに整理する。

企業価値・事業承継・自社株・M&A準備のご案内

M&Aは、唯一の選択肢ではありません。親族への承継、従業員への承継、第三者への承継、そして事業そのものの立て直し——比べたうえで決めるために、まず自社を知ることから始めます。

決める前に、確かめる。

よくあるお悩み

承継をめぐる、起きやすいこと

後継者が決まっていない

親族にも社内にも、引き継ぐ意思のある人が見当たらない。

自社の価値が分からない

何を基準に評価されるのか、そもそも見当がつかない。

株主構成が整理されていない

過去の経緯で分散している。連絡が取れない株主がいる。

個人保証・借入が絡む

経営者個人の保証をどう扱うか決まらない。

話を切り出せない

家族にも従業員にも、いつどう伝えるべきか判断できない。

相談先が分からない

仲介会社に相談すると売却前提になりそうで、その前段階で相談したい。

後回しで生じ得ること

自社の価値や論点を把握しないまま承継・売却・交渉を進めると、条件を比較できず、判断の根拠を持たないまま進むことになります。また、後継者の育成や株主の整理には時間がかかるため、着手が遅れるほど選べる方法が減ります。

考え方

企業価値は、売上や利益だけでは決まらない

「いくらで売れるか」の前に、「何が価値として見られるのか」を知っておくことが、選択肢を広げます。

観点	見られるもの
収益性	利益の水準と安定性、利益の源泉が何かの説明可能性
財務	資産・負債の内容、簿外の債務や保証の有無
株主・資本	株主構成、種類株式の有無、意思決定の仕組み
顧客・契約	取引の集中度、契約の継続性、承継時に維持されるか
人材・組織	業務が特定の人に依存していないか、引き継げる状態か
知的資産	ノウハウ、許認可、ブランド、仕組み
後継者	引き継ぐ意思と能力を持つ人がいるか、育成に要する時間

「磨き上げ」とは

上の表のうち、**契約・人材・仕組み・知的資産**は、時間をかければ整えられるものです。承継やM&Aの検討を早く始めるほど、整える時間が確保できます。これが「早めに整理する」ことの実質的な意味です。

選択肢

比較すべき方向

親族への承継

後継者の意思と能力、株式・税負担、他の相続人との関係を整理する。

従業員への承継

資金調達、株式の移転方法、個人保証の引き継ぎが論点になる。

第三者への承継(M&A)

相手先の選定、条件の比較、従業員と取引先への影響を検討する。

事業の立て直し・継続

承継の前に、収益と組織を整える。結果として他の選択肢も改善する。

CO-LINKが担うこと、専門家が担うこと

CO-LINKが担うこと

- ご相談の受付と、状況・論点の整理
- 資料・数字・関係者の洗い出しと可視化
- 確認すべき事項と、進め方の設計
- 必要な専門家への接続と、関係者間の調整
- 実務の代行・仕組み化・AI/DX導入の実装
- 進行管理(PM)と、決定事項の記録

有資格者・専門家が担うこと

- 正式な企業価値評価・株価算定(公認会計士・税理士・評価専門家)
- 税務上の評価と申告、承継に伴う税務判断(税理士)
- 契約・法務デューデリジェンス・法的助言(弁護士)
- 登記手続(司法書士)
- M&Aの仲介・アドバイザリー業務(M&Aアドバイザー等)

CO-LINKによる整理・参考情報は、**検討の出発点**となるものです。正式な企業価値評価、株価算定、税務評価、法的判断等は、必要に応じて有資格者・専門家が行います。CO-LINKが算定結果を保証することはありません。

進め方

ご相談から、進み方

1 現状と意向をうかがう

会社の状況、ご家族・社内の状況、いつまでにどうしたいかをお聞かせください。売却前提ではありません。

2 論点を洗い出す

株主、後継者、財務、契約、人材、保証、税——確認すべき事項を一覧にします。

3 選択肢を並べる

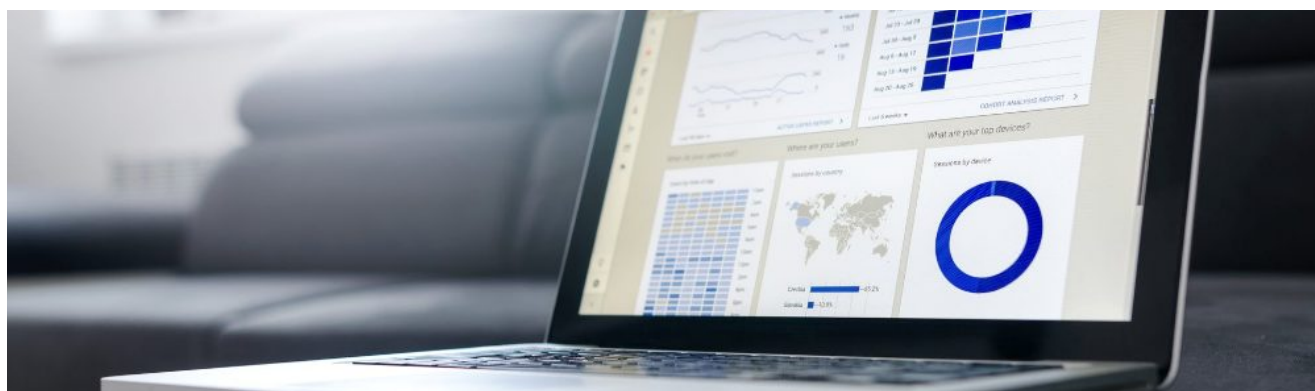
親族／従業員／第三者／立て直し、それぞれの前提条件と要する時間を比較します。

4 整えるべきものに着手する

業務の属人化解消、契約の整理、数字の可視化など、時間のかかるものから始めます。

5 専門家へおつなぎする

正式な評価、税務、法務が必要な段階になってから、必要な範囲で。



数字を整えることは、承継の選択肢を広げるための準備でもあります。

本資料でお伝えしていること	本資料でお伝えしていないこと
企業価値として見られる観点の一般的な整理	お客様の会社の評価額
承継の選択肢の種類と、それぞれの論点	どの承継方法を選ぶべきかという結論
早く着手することで整えられる要素があるという考え方	税負担の額と、その最適化の方法

ご相談から支援開始までの流れ

1 ご相談(無料・オンライン可)

いま起きていること、困っていることをそのままお話しください。整理されていなくて構いません。

2 状況と論点の整理

確認すべき事項、関係する制度、必要な資料、想定される期限を一覧にしてお返しします。

3 進め方のご提案

CO-LINKが担う範囲、専門家に依頼する範囲、費用と期間の目安をお示しします。

4 着手・進行管理

実務の実行と関係者調整を進め、決定事項と次の一手を記録して共有します。

本資料の位置づけと注意事項

- 本資料は一般的なご案内であり、個別の法的・税務的・財務的な最終判断を示すものではありません。
- CO-LINKが行う企業価値の参考整理は、正式な企業価値評価・株価算定に代わるものではありません。税務申告・交渉の根拠として用いることはできません。
- 承継の成立、M&Aの成約、価格、時期を保証するものではありません。
- 本資料は事業承継・M&Aに関する一般的なご案内であり、個別の法的・税務的判断を示すものではありません。
- 制度・法令・要件は改正されることがあります。ご検討の際は必ず最新の公式情報をご確認ください。
- 採択・受給・融資・採用・成約・売却・節税などの成果を保証するものではありません。
- 資格が必要な業務(法律・税務・登記・労務・許認可・鑑定評価等)は、有資格者がそれぞれの責任において行います。

※これは一般情報です。最終判断前に必ず該当分野の専門家へ確認してください。

株式会社CO-LINK

〒225-0015 神奈川県横浜市青葉区荏田北1-2-1
Platform412
TEL 050-3155-1904 / info@co-link1618.com
法人番号 3020003026938

お問い合わせ

Web:co-linkweb.com
お問い合わせフォーム:co-linkweb.com/contact
無料診断:co-linkweb.com/diagnosis